

質 疑 回 答 書 (その2)

入札参加者 様

(工事番号) 令和5年度第1号

(工事名称) 滋賀県立大学(第3期)トイレ改修工事

公立大学法人滋賀県立大学事務局財務課

TEL: 0749-28-8208

先日質疑いただきました事項について下記のとおり回答します。

番号	名称等	質疑事項	回 答
1	図面 A-25、M-11	M-11 図には1階廊下(2)の天井を1m×1mで2ヶ所撤去復旧するように図示されていますが、建築図では表現されていません。 M-11 図のように1m×1mの範囲で部分的に解体し復旧することで、周辺の既存部分との見た目が変わってもよろしいでしょうか。 それとも、見た目を考慮して、ある程度の範囲で撤去復旧するのであれば、その範囲を具体的にご指示ください。	若干発生する見た目の違いは、支障ないものとし ます。
2	図面 A- 09, 10, 16, 17, 23, 24	内部仕上表の特記事項に「床既設下地調整については、速硬型調整材にて下地を行う」とありますが、既存小便器前の汚垂石：磁器質タイル300角の撤去した後は、かなり仕上げが荒れた状態になることが予想されるため、下地モルタル塗りとしてよろしいでしょうか。	貴社ご意見のとおりとします。
3	共通	工事に際し、資材等の荷揚げに各トイレの近くのエレベーター(最大積載重量750kg迄)を利用することは可能でしょうか。	安全確保、利用者最優先での利用は可能とします。ただし、搬入、荷揚げの日程等は、監督職員と協議の上、行うものとし ます。
		以下余白	